

調 査 書

受付番号

※

(ふりがな)	-----	性別	卒 業	令和 年 月 日 卒業 ・ 卒業見込
氏 名			現 住 所	
生 年 月 日	平成 年 月 日生			

学 習 の 記 録	区 分	Ⅰ 観点別学習状況			Ⅱ 評定			学 年	1 年	2 年	3 年	
		観 点	評 価	1 年	2 年	3 年						
学 習 の 記 録	国 語	知識・技能					特 別 活 動 等 の 記 録 学級活動 生徒会活動 学校行事 体育・文化・奉仕活動等					
		思考・判断・表現										
		主体的に学習に取り組む態度										
	社 会	知識・技能										
		思考・判断・表現										
		主体的に学習に取り組む態度										
	数 学	知識・技能										
		思考・判断・表現										
		主体的に学習に取り組む態度										
	理 科	知識・技能										
		思考・判断・表現										
		主体的に学習に取り組む態度										
音 楽	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
美 術	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
保 健 体 育	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
技 術 ・ 家 庭	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
外 国 語	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
総合的な学習の時間												

  

行 動 の 記 録		
基本的な生活習慣	思いやり・協力	
健康・体力の向上	生命尊重・自然愛護	
自主・自律	勤労・奉仕	
責任感	公正・公平	
創意工夫	公共心・公德心	

  

出 欠 の 記 録			
学年	区分	欠席日数	主 な 理 由
1 年			
2 年			
3 年			

  

特記事項	
------	--

上記の記載事項に相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

中学校名 校長氏名

印

# 調 査 書

受付番号 ※

(ふりがな)				卒業	平成・令和 年 月 日 卒業
氏名		性別		現住所	
生年月日	平成 年 月 日生				

学 習 の 記 録	区 分	I 観点別学習状況		II 評定			学年	項目	1 年	2 年	3 年			
		観 点	評 価	1 年	2 年	3 年								
学 習 の 記 録	国 語	国語への関心・意欲・態度					特 別 活 動 の 記 録	学級活動						
		話す・聞く能力							生徒会活動					
		書く能力								学校行事				
		読む能力									体育・文化・奉仕活動等			
		言語についての知識・理解・技能												
	社 会	社会的事象への関心・意欲・態度												
		社会的な思考・判断・表現												
		資料活用 の 技能												
		社会的事象についての知識・理解												
	数 学	数学への関心・意欲・態度												
		数学的な見方や考え方												
		数学的な技能												
		数量や図形などについての知識・理解												
	理 科	自然事象への関心・意欲・態度												
		科学的な思考・表現												
観察・実験の技能														
自然事象についての知識・理解														
音 楽	音楽への関心・意欲・態度													
	音楽表現の創意工夫													
	音楽表現の技能													
	鑑賞の能力													
美 術	美術への関心・意欲・態度													
	発想や構想の能力													
	創造的な技能													
	鑑賞の能力													
保 健 体 育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度													
	運動や健康・安全についての思考・判断													
	運動の技能													
	運動や健康・安全についての知識・理解													
技 術 ・ 家 庭	生活や技術への関心・意欲・態度													
	生活を工夫し創造する能力													
	生活の技能													
	生活や技術についての知識・理解													
外 国 語	コミュニケーションへの関心・意欲・態度													
	外国語表現の能力													
	外国語理解の能力													
	言語や文化についての知識・理解													
総合的な学習の時間														

行 動 の 記 録			
基本的な生活習慣	思いやり・協力		
健康・体力の向上	生命尊重・自然愛護		
自主・自律	勤労・奉仕		
責任感	公正・公平		
創意工夫	公共心・公德心		

  

出 欠 の 記 録		
学年	欠席日数	主 な 理 由
1 年		
2 年		
3 年		

特記事項	
------	--

上記の記載事項に相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

中学校名 校長氏名

印

## 調査書作成上の注意事項

### 1 用紙（A4判縦長）

県教育委員会（高等学校課）のホームページからダウンロードした様式（学校業務支援システムを含む。）を使用することとし、それに直接入力する、又は様式を印刷して、手書きで記入（ゴム印使用可）するか、のいずれかによることとする。

2 ※欄（受付番号欄）には記入しない。また、選択を必要とする事項は、該当事項を○印で囲む。

3 外国籍を有する志願者等については、本人が希望する氏名を用いる。

4 現住所の欄は、県内志願者については郡市名から、県外志願者については都道府県名から書き始める。

### 5 学習の記録

#### (1) 観点別学習状況の評価

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、第3学年の状況の評価を、A、B、Cの3段階で記入する。

A 「十分満足できる」状況と判断されるもの

B 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの

C 「努力を要する」状況と判断されるもの

(2) 教科（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語（以下「各教科」という。））の評定

ア 第1、2学年……指導要録から転記する。

イ 第3学年

令和8年3月卒業見込みの者

各教科については、各教科の評定を目標に準拠した評価で5段階の評定とし、学習成績一覧表（様式第2号）から転記する。

5 「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの

4 「十分満足できる」状況と判断されるもの

3 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの

2 「努力を要する」状況と判断されるもの

1 「一層努力を要する」状況と判断されるもの

令和7年3月までに卒業した者

指導要録から転記する。

### 6 総合的な学習の時間に関する記録

平成15年3月以降の中学校卒業生及び中学校卒業見込みの者について、第3学年で行った学習活動及びその評価等について記入する。なお、特別の教育課程等で、総合的な学習の時間を代替している教科についても同様とする。

## 7 特別活動等の記録

項目ごとに、所属する係名や委員会名及びその役職名並びに学校行事における役割名等を記入する。記入に当たっては、名称のみでもよい。

なお、体育・文化・奉仕活動等の欄については、次に該当するものを記入する。

- (1) 部活動において著しく優秀な成績をあげたもの。
- (2) その他の体育活動及び文化活動において著しく優秀な成績をあげたもの。
- (3) 家庭や社会における奉仕活動等の善行、学校内外における表彰を受けた行為や活動等、課外における活動のうち、生徒の長所と判断されるものなど。

## 8 行動の記録

第3学年の各教科、道徳、特別活動、その他学校生活全体にわたって認められる生徒の行動の状況について記入する。項目ごとに十分満足できる状況にあると判断される場合は、欄内に○印を記入する。

また、過年度卒業者については、指導要録から転記するものとする。

## 9 出欠の記録

- (1) 指導要録から転記する。ただし、卒業見込みの者の第3学年の欄は、令和7年12月31日（水）までの状況を記入する。
- (2) 欠席の主な理由は、1週間以上の連続欠席及び年間10日以上欠席について、その理由を記入する。

## 10 特記事項

転入学又は編入学の記録、若しくは再募集入学者選抜の志願者で一般入学者選抜を受検していないこと等、特に必要な事項があれば記入する。なお、選択教科や特別の教育課程等で評定を付けている教科については、第1、2学年の評定を指導要録から転記し、第3学年の評定については、設定された目標に照らして3段階（A、B、C）で記入する。また、過年度卒業者の卒業以後現在までの生活態度、学習状況等について、就職者はその職歴を、他の学校・専修学校又は各種学校の就学者は在学中の成績等を、無職の者は家庭での状況等を、事業主、学校からの資料又は保護者の報告に基づき記入する。枠内に書ききれない場合は、紙を貼り足して記入する（裏面添付も可）。その場合は、校長印で割印すること。中学校において記入された事項以外の資料の添付は認めない。

11 調査書の記載内容は、特色入学者選抜、一般入学者選抜及び再募集入学者選抜とも同一のものとする。ただし、特色入学者選抜又は一般入学者選抜以後に特記事項欄に記載すべき事項が生じた場合はこの限りでない。

12 使用しない欄（該当事項のない欄）には、様式第1号【記入例】（P.57）を参考に、「なし」と記入するか斜線を引くこととし、空欄のままにしないこととする。

調 査 書				受付番号	※																		
(ふりがな) 氏 名	とっとり.....はなこ..... <b>鳥取 花子</b>	性別	女	卒 業 令和 8 年 3 月 31 日 卒業 ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">卒業見込</span>																			
生年月日	平成 22 年 5 月 5 日生			現 住 所 〇〇市△△町×××番地																			
学 習 の 記 録	区 分	I 観点別学習状況		II 評定			特 別 活 動 等 の 記 録	学 年	1 年	2 年	3 年												
	教 科	観 点	評 価	1 年	2 年	3 年		項 目															
	国 語	知識・技能	A	4	4	5		学 級 活 動	なし	なし	なし												
		思考・判断・表現	A						生 徒 会 活 動	××委員	〇〇委員	△△委員											
		主体的に学習に取り組む態度	A							学 校 行 事	なし	なし	なし										
	社 会	知識・技能	A	3	3	4		体 育・文 化・奉 仕 活 動 等	・バレーボール 3年 県総合体育大会 第3位 (中体連主催) ・吹奏楽部 2年 全日本吹奏楽コンクール鳥取県大会 金賞 (鳥取県吹奏楽連盟主催) ・NPO法人〇〇主催の地球環境ボランティア活動に毎回欠かさず参加														
		思考・判断・表現	B																				
		主体的に学習に取り組む態度	A																				
	数 学	知識・技能	B	2	2	3		行 動 の 記 録	基本的な生活習慣			<input type="radio"/>	思いやり・協力										
		思考・判断・表現	B						健康・体力の向上				生命尊重・自然愛護										
		主体的に学習に取り組む態度	B						自主・自律				勤労・奉仕	<input checked="" type="radio"/>									
	理 科	知識・技能	B	2	2	3		責任感				公正・公平											
		思考・判断・表現	C					創意工夫			<input type="radio"/>	公共心・公德心											
		主体的に学習に取り組む態度	B					出 欠 の 記 録			区 分			主 な 理 由									
	音 楽	知識・技能	B	3	2	3		学 年	欠 席 日 数	1 年 15 ××により入院のため													
		思考・判断・表現	B					2 年	3														
		主体的に学習に取り組む態度	B					3 年	1														
	美 術	知識・技能	B	3	3	3		特記事項 なし															
		思考・判断・表現	C																				
		主体的に学習に取り組む態度	B																				
保 健 体 育	知識・技能	A	5	5	5	総合的な学習の時間の記録 .....(学習活動の内容).....について学習した。..... .....(評価等).....であった。																	
	思考・判断・表現	A																					
	主体的に学習に取り組む態度	A																					
技 術・家 庭	知識・技能	B	5	4	4									上記の記載事項に相違ないことを証明する。 令和 8 年 2 月 〇〇 日  中学校名 校長氏名 〇〇市立△△中学校 大山 美砂子 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">印</span>									
	思考・判断・表現	A																					
	主体的に学習に取り組む態度	B																					
外 国 語	知識・技能	A	4	4	4																		
	思考・判断・表現	A																					
	主体的に学習に取り組む態度	B																					

様式第2号（中学校→高等学校課）

## 学 習 成 績 一 覧 表

令和 7 年度 第3学年 組												
番号	氏名	各 教 科 の 評 定									合計 素点	備 考
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語		
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												
学 級 合 計	評定5の数											
	" 4 "											
	" 3 "											
	" 2 "											
	" 1 "											
	その他の人数											
	合計人数											
上記の記載に相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 中学校名 校長氏名												

- (注) 1 この表は、在籍している第3学年の生徒全員について、学級ごとに作成する。  
 2 各教科の評定は、目標に準拠した評価で5段階とし、調査書に記入する評定と同一のものであること。  
 3 各学級の出席番号の順に記載する。  
 4 過年度卒業者については、この表の作成は不要である。  
 5 県外志願者については、各都道府県が定める様式で代えることができる。  
 6 この表は、志願先高等学校への提出は不要であるが、県教育委員会からの求めがあれば、高等学校課へ提出できるようにしておくこと。

## 学 習 成 績 分 布 表

令和 年 月 日

鳥取県教育委員会教育長 様

中学校名

校長氏名

令和7年度 第3学年		各教科の評定別人数及び割合								
教 科		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保健体育	技術・家庭	外国語
評 定	人 数									
	割合(%)									
5を与えた	人 数									
	割合(%)									
4を与えた	人 数									
	割合(%)									
3を与えた	人 数									
	割合(%)									
2を与えた	人 数									
	割合(%)									
1を与えた	人 数									
	割合(%)									
その他の人数										
学年合計人数										

備 考：割合(%)は、小数第2位を四捨五入する。また、割合(%)の計が100とならない場合もある。

- (注) 1 この表は、学習成績一覧表に基づき、第3学年の生徒全員の各教科の評定別人数及び割合を記入する。
- 2 「その他の人数」は、評定1～5以外の評価（文章記述等）を与えた人数を記入する。
- 3 「学年合計人数」は、各教科の評定別人数に「その他の人数」を合計し、この数をもとに各評定の割合を算出する。
- 4 各中学校長は、この表を県教育委員会（高等学校課）に、令和8年2月18日（水）正午までに提出することとする。なお、特色入学者選抜に出願する場合は、令和8年1月27日（火）正午までに提出することとする。（志願先高等学校への提出は不要）
- 5 過年度卒業者については、この表の作成及び提出は不要である。
- 6 用紙の規格はA4判縦長とする。





( 裏 面 )

### 記 載 上 の 注 意 事 項

- 1 県教育委員会が配付した用紙を使用すること。コピーは不可とする。
- 2 黒色のボールペンで記入し、訂正する場合は、二重線を引いて訂正印を押すこと。
- 3 出願は、一人1校1学科又は1コースに限る。
- 4 特色入学志願書の日付は、出願期間内の出願日（出願予定日）とする。
- 5 志望学科欄には、課程名、大学科名及び小学科名を記入する。また、コースを選択する場合は、小学科名の下にあわせてコース名を記入すること。
- 6 氏名欄には、調査書と同一の氏名を記入すること。
- 7 出身中学校欄には、中学校名及び卒業（卒業見込）年月日を記入し、卒業・卒業見込のどちらかを○でかこむこと。
- 8 現住所欄には、郵便番号及び現住所を記入する。現住所は、県内志願者は郡市名から、県外志願者は都道府県名から記入すること。
- 9 入学選抜手数料を納付書で納付する場合は、納付済証を入学選抜手数料納付済証貼り付け欄に貼り付けること。
- 10 ※印の欄（受付番号・受検番号）は、記入しないこと。
- 11 受検証の氏名欄及び生年月日欄もあらかじめ志願者において記入しておくこと。
- 12 入学選抜手数料納付済証貼り付け欄上の氏名欄もあらかじめ志願者において記入しておくこと。

### 実 施 期 日 等

- 1 実施期日 令和8年2月3日（火）
- 2 実施場所 各特色入学者選抜実施校
- 3 実施方法等詳細については、各特色入学者選抜実施校において別途指示する。
- 4 面接又は口頭試問、学力検査、作文又は小論文、プレゼンテーション、実技検査の結果について受検者本人の即時開示の請求により受検した高等学校において開示する。
  - ・開示期間は、3月16日（月）から4月16日（木）までの1ヶ月間（ただし、日曜日、土曜日及び国民の祝日を除く）。
  - ・受付時間は、3月16日（月）は正午から午後4時30分まで、それ以外の日は午前9時から午後4時30分まで。
  - ・請求の際は、即時開示請求書、受検証の他に本人であることを証明する書類（学生証、保険証、個人番号カードなど）を持参すること。







# 特色入学者選抜結果通知書（中学校用）

令和8年2月10日

校長 様

高等学校名

校長氏名

貴校の志願者について、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

志望学科（コース）	受検番号	氏名	選抜結果	備考

- (注) 1 選抜結果欄には「合格」「不合格」のいずれかを記入する。  
2 令和8年2月10日（火）正午までに親展で通知すること。  
3 用紙の規格はA4判縦長とする。

## 特色入学者選抜結果通知書（志願者用）

令和8年2月10日

立 中学校 受検番号  
様

鳥取県立 高等学校  
校長

令和8年度鳥取県立高等学校特色入学者選抜の選抜結果について、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

### 記

#### <選抜結果>

志望学科（コース）	受検番号	氏名	選抜結果

なお、検査内容及びその評価については、次のとおりです。

#### <検査内容及びその評価>

面接	口頭試問	学力検査						作文	小論文
		国語	社会	数学	理科	英語	総合		
実技検査		プレゼンテーション							
備 考									

※合否については、提出書類や実施検査内容を資料とし、総合的に判定しています。

- 1 <選抜結果>の選抜結果欄には、「合格」「不合格」のいずれかを記入する。
- 2 <検査内容及びその評価>の枠は、特色入学者選抜実施校の検査内容により、加工したり書き足したりすることは可能であるが、各種検査内容欄を空欄とする場合は、斜線を引くこと。
- 3 <検査内容及びその評価>の備考欄には、評価の段階数や満点等を記入する。
- 4 令和8年2月10日（火）正午までに通知すること。
- 5 用紙の規格はA4判縦長とする。

# 入 学 辞 退 書

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長 様

受 検 番 号

志 願 者 氏 名

保 護 者 氏 名

このたび、令和 8 年度鳥取県立高等学校特色入学者選抜において、貴校 課程 学科  
科

に合格しましたが、下記理由により入学を辞退します。

コース

記

理由

[理由欄]

上記のことについては、やむを得ないと考えます。

中学校名

校長氏名

- (注)
- 1 中学校長は、令和 8 年 2 月 1 2 日（木）正午までに提出すること。なお、提出は F A X 又は電子メール可とする。
  - 2 理由欄には、辞退の理由を具体的に記入すること。
  - 3 用紙の規格は A 4 判縦長とする。

# 入 学 確 約 書

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長 様

受 検 番 号

志願者氏名

保護者氏名

このたび、令和 8 年度鳥取県立高等学校特色入学者選抜において、貴校 課程 学科  
科  
に合格しました。  
コース

については、本人及び保護者連署の上、相違なく入学することを確約します。

上記のことについて了承しています。

中学校名

校長氏名

- (注) 1 中学校長は、令和 8 年 2 月 1 6 日（月）までに親展で提出すること。（郵送可）  
2 用紙の規格は A 4 判縦長とする。



## 入学確約者数・入学辞退者数報告書

鳥取県立

高等学校長 様

課 程	大学科	小学科（コース）	合格者数	入学確約者数	入学辞退者数
計					

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

中学校名

校長氏名

- (注) 1 令和 8 年 2 月 1 2 日（木）正午までに提出すること。なお、提出は F A X 又は電子メール可とする。
- 2 用紙の規格は A 4 判縦長とする。

様式第 13 号 (本人→中学校→高等学校)

# 令和 8 年度 入 学 志 願 書

鳥取県立

高等学校長 様

令和 年 月 日

一 般

入学者選抜により貴校に入学したいので、下記のとおり出願します。

再募集

記

				受付番号	※		
志 願 者	ふりがな 氏 名			生 年 月 日	平成	年	月 日 生
	出身中学校	(平成・令和 年 月 日 卒業・卒業見込)					
	現 住 所	〒 -					
保 護 者 氏 名							
志望課程、学科 (コース) 及び志望順位							
志望順位	課 程	大 学 科 名	小 学 科 名 ・ コース名	志望順位	課 程	大 学 科 名	小 学 科 名 ・ コース名
1		学科	科 コース	4		学科	科 コース
2		学科	科 コース	5		学科	科 コース
3		学科	科 コース	6		学科	科 コース
学 力 検 査 受 検 希 望 教 科		国 語	社 会	数 学	理 科	外国語 (英語)	

<h2>受 検 証</h2>	
受検番号	※
氏名	
平成 年 月 日生	
上記の者は、令和 8 年度鳥取県立高等学校	
一 般	入学者選抜の受検者であることを証する。
再募集	
鳥取県立	高等学校長

[ 一 般 ・ 再 募 集 用 ]

氏 名
受検番号
※

入学選抜手数料納付済証  
貼り付け欄  
〔 全日制 2,200 円  
定時制 1,000 円 〕

※提出された納付済証は返却しません。

(裏面に注意事項あり)

(裏面)

### 記載上の注意事項

- 1 県教育委員会が配付した用紙を使用すること。コピーは不可とする。
- 2 黒色のボールペンで記入し、訂正する場合は、二重線を引いて訂正印を押すこと。
- 3 受検する入学者選抜の種別に従い、一般又は再募集のどちらかを○でかこむこと。受検証についても同様とする。
- 4 入学志願書の日付は、出願期間内の出願日(出願予定日)とする。
- 5 氏名欄には、調査書と同一の氏名を記入すること。
- 6 出身中学校欄には、中学校名及び卒業(卒業見込)年月日を記入し、平成・令和及び卒業・卒業見込のどちらかを○でかこむこと。
- 7 現住所欄には、郵便番号及び現住所を記入する。現住所は、県内志願者は都市名から、県外志願者は都道府県名から記入すること。
- 8 志望の課程、学科(コース)については、志願者の志望を必要に応じ、第1位から第6位まで記入することができる。
  - (1) 課程欄は、全日制又は定時制の別を記入する。(例:全…全日制、定…定時制)
  - (2) 大学科名欄は、志望する小学科(コース)が属する大学科の名称を記入する。
  - (3) 小学科名・コース名欄は、志望する小学科名を記入する。ただし、コースがある場合は、上段に小学科名、下段にコース名を記入すること。全日制的総合学科の場合は、斜線を引くこと。
  - (4) 該当がない欄には、斜線を引くこと。

(記入例)

志望課程、学科(コース)及び志望順位							
志望順位	課程	大学科名	小学科名・コース名	志望順位	課程	大学科名	小学科名・コース名
1	全	商業 学科	ITビジネス 科 コース	4		学科	科 コース
2	全	家庭 学科	生活創造 科 ライフデザイン コース	5		学科	科 コース
3	全	家庭 学科	生活創造 科 調理 コース	6		学科	科 コース

- 9 3教科又は4教科で学力検査を実施する高校で、志願者が受検教科を指定できる場合には、受検希望教科を○でかこむこと(5教科実施の場合は記入不要)。ただし、学力検査実施教科が当該高校によりあらかじめ指定されている場合には、その指定されている教科については記入不要。

(記入例: 3教科実施の場合で、高校が国語を指定し、志願者が他の2教科を指定する場合)

学力検査受検希望教科	国語	社会	数○学	理科	外国語(英語)
------------	----	----	-----	----	---------

- 10 入学選抜手数料を納付書で納付する場合は、納付済証を入学選抜手数料納付済証貼り付け欄に貼り付けること。
- 11 ※印の欄(受付番号・受検番号)は、記入しないこと。
- 12 受検証の氏名欄及び生年月日欄もあらかじめ志願者において記入しておくこと。
- 13 入学選抜手数料納付済証貼り付け欄左の氏名欄もあらかじめ志願者において記入しておくこと。また、一般又は再募集のいずれかを○でかこむこと。

### 学力検査日等

- 1 検査日 令和8年3月5日(木)
- 2 検査時刻
 

第1限	9:20~10:10 (50分)	国語
第2限	10:25~11:15 (50分)	数学
第3限	11:30~12:20 (50分)	社会
第4限	13:10~14:10 (60分)	英語
第5限	14:25~15:15 (50分)	理科
- 3 筆記用具 鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、直定規又は三角定規(分度器の機能のあるものや公式の記入のあるものは不可)、コンパスだけとし、その他のものは携帯しないこと。なお、和歌や格言等が印刷されているものは不可とする。  
ただし、定規(分度器の機能のあるものや公式の記入のあるものは不可)、コンパスは、必ず携帯すること。
- 4 腕時計等 計時機能以外の機能を有する腕時計、携帯電話等は携帯しないこと。

- ※1 学力検査と面接の集合時刻と場所及びその他の注意事項については、各高等学校で指示する。
- ※2 一般入学者選抜の受検証は、再募集入学者選抜の出願に必要であるので、検査終了後も大切に保管しておくこと。
- ※3 再募集入学者選抜に係る日程等は別に周知する。
- ※4 学力検査の得点と面接(作文、実技検査)の結果について、受検者本人の即時開示の請求により受検した高等学校において開示する。  
開示期間は、3月16日(月)から4月16日(木)までの1ヶ月間(ただし、日曜日、土曜日及び国民の祝日を除く)。  
受付時間は、3月16日(月)は正午から午後4時30分まで、それ以外の日は午前9時から午後4時30分まで。  
請求の際は、即時開示請求書、受検証の他に本人であることを証明する書類(学生証、保険証、個人番号カードなど)を持参すること。

# 入学志願者数報告書 (2月18日午後1時まで 2月24日午後1時まで)

高等学校名

課程	大学科	小学校 (コース)	志願者数 (2月18日)	A(志願者) のうち 自己申告書 提出者数	志願を 辞退した者	新たに志願し てきた者(第1 志望を変更し た者を含む。)	出願の特例 措置により志 願してきた者	最終 志願者数 E (E=A-B+C+D)	E(最終志願者)のうち		
									過年度 卒業者	県外志願者	自己申告 書提出者
全日 制課 程			A		B	C	D	(E=A-B+C+D)			
定時 制課 程											
		提出期限	2月18日午後1時まで						2月24日午後1時まで		

(注) 1 県外志願者欄には県外指定地域を含めた志願者数を記入  
 A…2月16日(月)から2月18日(水)までに受理した志願者数(2月13日(金)までの消印のある郵送分を含む。)  
 B…志願変更受付期間内において、第1志望の学科の志願を辞退した者(志願変更許可書を交付した者)  
 C…志願変更受付期間内において、自校に新たに志願してきた者(自校へ志願していた者が第1志望を自校の  
 他の課程、大学科、小学校(コース)に変更して新たに志願してきた者を含む。)  
 D…出願の特例措置により2月20日(金)から2月24日(火)までの間に志願してきた者  
 E…志願変更受付期間終了時における最終の志願者数

2 用紙の規格はA4判横長とする。  
 (例…県外志願者4 県名 兵庫県(1)、香美町(1)、新温泉町(3))



収 入 済 印

収 入 済  
入学選抜手数料

日 付

学 校 名

直径 3.1 cm

備考 日付は志願変更を許可した日とする。  
定時制課程から全日制課程へ志願変更する際には、差額に相当する額の  
納付済証が貼り付けられていること等を確認して押印すること。



## 面接・作文・実技検査実施計画書

\_\_\_\_\_ 高等学校

### 1 面接

(1) 日時 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

(2) 面接の方式・時間

ア 個人面接 ( ) 分

イ 集団面接 1 回当たり受検者の数 ( ) 人

1 回当たり面接時間 ( ) 分

### 2 作文

(1) 日時 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

(2) 実施場所

### 3 実技検査

(1) 日時 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

(2) 実施場所

(3) 検査内容

- (注) 1 令和 8 年 1 月 6 日 (火) までに提出すること。  
2 用紙の規格は A 4 判縦長とする。





# 入 学 辞 退 書

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長 様

受 検 番 号

志 願 者 氏 名

保 護 者 氏 名

このたび、令和 8 年度鳥取県立高等学校一般入学者選抜において、貴校 課程 学科  
科  
に合格しましたが、下記理由により入学を辞退します。  
コース

記

理由

〔

〕

上記のことを承知しています。

中学校名

校長氏名

(注) 1 中学校長は、令和 8 年 3 月 1 7 日（火）午後 1 時まで提出すること。なお、提出は F A X 又は電子メール可とする。

2 理由欄には、辞退の理由を具体的に記入すること。

3 用紙の規格は A 4 判縦長とする。

## 入 学 辞 退 者 名 簿

鳥取県立

高等学校長 様

番号	課 程	大学科	小学科（コース）	受検番号	氏 名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
入学辞退者		計		名	

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和    年    月    日

中学校名

校長氏名

- (注) 1 中学校長は、令和 8 年 3 月 1 7 日（火）午後 1 時まで提出すること。なお、提出は F A X 又は電子メール可とする。
- 2 特色入学者選抜の入学確約者の中で辞退者があった時には、併せて報告すること。
- 3 入学辞退者がいない場合は、0 名と記入すること。なお、合格者が特色入学者選抜のみで、入学辞退者がいない場合は、提出の必要はない。
- 4 用紙の規格は A 4 判縦長とする。

再募集実施計画書					
学 校 名					
科 又 は コ ー ス					
期 日	令和 8 年 3 月 2 5 日 ( 水 )				
学 力 検 査	実施する ・ 実施しない				
	実施する場合の教科				
	一般入試学力検査 結果の利用方法				
実 技 検 査	実施する ・ 実施しない				
	検 査 内 容				
作 文	実施する ・ 実施しない				
日 程					
備 考					

- (注) 1 該当するものを○で囲むこと。  
 2 一般入学者選抜の学力検査結果を利用する場合は、利用方法を詳細に記入すること。利用しない場合もその旨記入すること。日程欄には、集合時刻、各検査の実施時刻、場所等を記入すること。  
 3 令和 8 年 3 月 1 8 日 ( 水 ) 午後 1 時まで提出すること。  
 4 用紙の規格は A 4 判縦長とする。



# 学 力 検 査 成 績 提 供 依 頼 書

令和 年 月 日

鳥取県立 高等学校長 様

鳥取県立 高等学校長

再募集入学者選抜を実施するに当たり、下記の受検者に係る一般入学者選抜学力検査の成績の提供をお願いします。

## 記

受 検 番 号	氏 名	成績提供を希望する教科

- (注) 1 一般入学者選抜の学力検査の成績の提供を依頼する高等学校長は、依頼書の送付の際は、取扱いに十分留意して行うこと。  
2 用紙の規格はA4判縦長とする。

# 学 力 検 査 成 績 書

鳥取県立

高等学校長 様

受検番号	氏 名	受 検 教 科				
		国 語	社 会	数 学	理 科	英 語

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長

- (注) 1 受検していない教科には斜線を引き、提供を求められなかった教科は空欄とすること。
- 2 一般入学者選抜の学力検査の成績を提供する高等学校長は、成績書の送付の際は、取扱いに十分留意して行うこと。
- 3 用紙の規格はA4判縦長とする。

# 配 慮 申 請 書 I

（身体等に障がいのある生徒対象）

令和 年 月 日

鳥取県教育委員会教育長  
又は  
鳥取県立 高等学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

令和 8 年度鳥取県立高等学校入学者選抜の検査に当たっての配慮事項について、下記のとおり申請します。

## 記

1 身体等の障がいの状況

2 希望する配慮事項

学校長の所見（中学校で行っている配慮事項を記入）

中学校名  
校長氏名

印

- （注） 1 中学校から県教育委員会又は高等学校に提出する際は、鑑不要とする。  
2 用紙の規格はA4判縦長とする。



## 配 慮 申 請 書 II

（日本語指導が必要な海外帰国生徒・外国籍生徒等対象）

令和 年 月 日

鳥取県教育委員会教育長  
又は

鳥取県立 高等学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

令和 8 年度鳥取県立高等学校入学者選抜の検査に当たっての配慮事項について、下記のとおり申請します。

### 記

#### 1 教育歴

学 校 名	所 在 地（国名・都市名）	期 間
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
備考		

（注）期間は元号で記入する。また、備考の欄には、特に参考となることがあれば記入する。

#### 2 日本語能力の状況

#### 3 希望する配慮事項

学校長の所見（中学校で行っている配慮事項を記入）

中学校名  
校長氏名

印

- （注） 1 中学校から県教育委員会又は高等学校に提出する際は、鑑不要とする。  
2 用紙の規格はA 4判縦長とする。

参考

## 令和8年度鳥取県立高等学校入学者選抜 検査に当たっての配慮事項決定通知書

令和 年 月 日

校長 様

鳥取県教育委員会教育長

貴校から申請のあった下記志願者の検査に当たっての配慮事項について、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

志願者氏名		
検査に当たっての配慮事項		
【許可事項】	【不許可事項】	

- (注) 1 中学校長は、志願者本人に決定通知書を渡すこと。  
2 決定通知書に許可事項のある志願者は、出願時に出身中学校の校長を経由して、志願先高等学校の校長へ決定通知書（写し）を他の出願書類に添付して提出しなければならない。

# 自 己 申 告 書

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長 様

出身中学校名

志願者氏名

保護者氏名

わたしは、貴校への志願に当たり、以下のことを申告します。

**【高等学校に理解してほしいことがら】**

学校に行けなかった主な理由、高等学校で学びたいこと、将来の希望などについて記入してください。

（裏面に注意事項あり）

(裏面)

## 自己申告書についての注意事項

- 1 中学校における長期欠席等の特別の事情のある生徒は、中学校から自己申告書用紙の配付を受け、志願する高等学校に提出することができる。
- 2 自己申告書を提出できる者は以下のとおりとする。
  - (1) 第3学年の欠席日数が原則として50日以上の者
  - (2) 第3学年の欠席日数が50日未満ではあるが、次のいずれかに該当する者
    - ア 適応指導教室、児童相談所などに長期間通ったことがある者
    - イ 学校の保健室・相談室や病院に長期間通ったことがある者
    - ウ 第1学年又は第2学年の欠席日数が原則として50日以上の者
- 3 記載上の注意
  - (1) 自己申告書の記載内容は、学校に行けなかった理由、高等学校で学びたいこと、将来の希望など、志願する高等学校に理解してほしいことがらとする。
  - (2) 自己申告書の志願者氏名及び申告の内容は志願者本人が、また保護者氏名は保護者本人がそれぞれ記入する。
  - (3) ※印の欄(受検番号)は、記入しないこと。
- 4 自己申告書を提出しようとする者は、この申告書を封筒に入れて厳封の上、志願書とともに中学校長に提出する。その際、封筒の表に、中学校名・本人氏名を記入するとともに、「自己申告書在中」と明記する。
- 5 自己申告書の提出を受けた中学校長は、他の出願書類とともに志願先高等学校の校長に提出する。
- 6 中学校長から自己申告書の提出を受けた高等学校長は、自己申告書の内容に応じて、受検者全員に対して実施する面接又は口頭試問とは別に、個人面談を実施したり、選抜方法を工夫したりするなどの配慮をする。
- 7 中学校長から自己申告書の提出を受けた高等学校長は、記載内容によって志願者に不利が生じることのないように配慮する。

## 県立高校入試の自己申告書について

鳥取県教育委員会

学校を長期間欠席したことがある生徒は、「自己申告書」を高等学校に提出することができます。

### 1 「自己申告書」を提出できる生徒

- (1) 第 3 学年の欠席日数が原則として 50 日以上の生徒
- (2) 第 3 学年の欠席日数が 50 日までにはならないが、次のいずれかに該当する生徒
  - ア 適応指導教室、児童相談所などに長期間通ったことがある生徒
  - イ 学校の保健室・相談室や病院に長期間通ったことがある生徒
  - ウ 第 1 学年又は第 2 学年の欠席日数が原則として 50 日以上の生徒

### 2 「自己申告書」の提出

- (1) 用紙は、担任の先生からもらってください。
- (2) 「自己申告書」には、学校に行けなかった理由、高等学校で学びたいこと、将来の希望などを書いてください。
- (3) 書き終わったら、必ず保護者の方に見てもらい、封筒に入れ、封をして中学校に提出してください。
- (4) 中学校はそのまま高等学校に提出します。

### 3 「自己申告書」の取り扱い

- (1) 提出を受けた高等学校は、生徒個々の事情に応じた配慮をします。
- (2) 「自己申告書」を提出すると、その記載内容等について、もう少し詳しく知りたいと高等学校が判断した場合には、全員が受ける面接とは別に、個人面談が行われることもあります。

わからないことは、中学校又は鳥取県教育委員会事務局高等学校課に問い合わせてください。

【鳥取県教育委員会事務局高等学校課】

TEL 0857-26-7916

FAX 0857-26-0408

## 県外志願者出願届

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

下記の事情により、県外志願者として貴校に出願します。なお、貴校に出願した上は、鳥取県以外の公立高等学校に出願しないことを確約します。

記

生 年 月 日	平成 年 月 日 生
志願者の現住所	
志願者の転居先住所	
志願者の転居予定日	令和 年 月 日
保護者の現住所	
出身中学校等	卒業・卒業見込
県外からの通学希望 (該当するものを○で囲むこと)	希望する ・ 希望しない
特 別 事 情	
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">中学校名 校長氏名</p>	

- (注) 1 志願者の転居先住所は、「鳥取県内に居住地を変更する予定」としている住所とする。ただし、特色入学者選抜に出願する志願者で「鳥取県内に居住地を変更する予定」の住所が未定の場合は、出願する高等学校に問い合わせの上、「高等学校と協議中」と記載することを認める。
- 2 県外から通学することを前提として出願する者は、志願者の転居先住所、志願者の転居予定日及び特別事情の欄には斜線を引くこと。
- 3 用紙の規格はA4判縦長とする。

# 受 検 欠 席 届

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長 様

受 検 番 号

志 願 者 氏 名

このたび、令和 8 年度鳥取県立高等学校一般入学者選抜において、貴校 課程 学科  
科  
に出願しましたが、下記理由により受検を欠席します。  
コース

## 記

理由：該当する理由に○を付けてください。

- ・米子工業高等専門学校合格
- ・県内私立高等学校合格
- ・病気
- ・その他（ ）

上記のとおり届け出がありました。

中学校名

校長氏名

- (注) 1 中学校長は、令和 8 年 3 月 4 日（水）午後 4 時までに提出すること。なお、それ以降に把握した場合は、把握でき次第すみやかに提出すること。提出は F A X 又は電子メール可とする。
- 2 追検査の受検を希望する場合においても提出すること。
- 3 用紙の規格は A 4 判縦長とする。

## 一般入学者選抜追検査受検願書

令和 年 月 日

鳥取県立 高等学校長 様

受検番号

志願者氏名

保護者氏名

このたび、令和 8 年度鳥取県立高等学校一般入学者選抜学力検査を、下記理由により欠席しましたので、追検査を受検できるようお願いします。

記

理由

[理由欄]

上記のとおり届け出がありました。

中学校名

校長氏名

- (注)
- 1 中学校長は、令和 8 年 3 月 6 日（金）午後 4 時までに親展で提出すること。
  - 2 理由欄には、欠席の理由を具体的に記入すること。
  - 3 用紙の規格は A 4 判縦長とする。





# 通信制合格者数等報告書

[ 入学式の翌日まで ]

高等学校名

	受検者数	合格者数
通信制課程		
提出期限	入学式の翌日まで	

- (注) 1 新規入学者数を記入するものとする。(3月中に実施した入学者選抜を対象とし、転編入学者は含まない。)
- 2 用紙の規格はA4判横長とする。